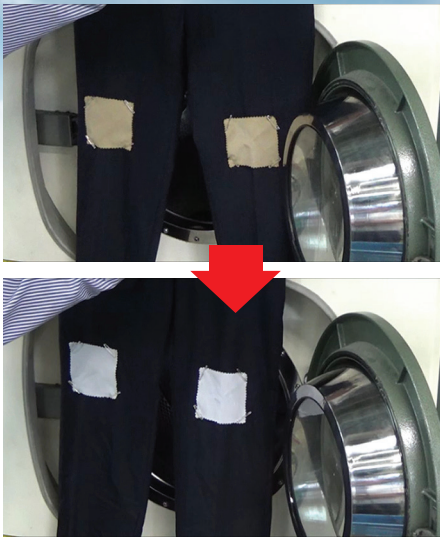


# 夏から秋の売上アップ策!! 事故なく安心、高効率の汗抜きドライ

## AMG汗抜きドライシステム

### ●汗抜きドライ 醤油汚染布テスト



遅めの梅雨明けから夏本番。厳しい猛暑から秋の衣替えシーズンにかけては、汗だくになった衣類をさっぱりと洗うクリーニングメニユーをアピールして売上を獲得したいところ。

汗抜きメニューとしてはダブルクリーニングがあるが、単価アップが見込める一方で2度洗いの時間と手間を要するた

め、人件費などのコストがかさんで利益につながらないとも言われる。

また、ウェットによる縮みやシワなど衣類へのダメージリスクを伴ったため、クレームを恐れて受付担当もお客様にお勧めしにくくなり、「点数を集めるのが難しいメニュー」という声もある。

こうした汗抜きの課題を解決する技術として、

エイムジー(株)が提案しているのが、「AMG汗抜きドライシステム」。

超微粒子化水分を含むドライ用汗抜きソープ「乾洗王」と、非抱水性のチャージ用「シリコンソープ」を使ってパッチ洗いを行うことで、通常ドライでは除去が難しい汗汚れや塩分を落とす洗浄システム。

処理方法は、ドラムに溶剤を規定量くみ上げ、乾洗王を入れて7分間パッチ洗いをした後、8分

間フィルター循環して脱液、乾燥するだけ。20kgドライ機の場合、1ワッシャー(40点)約400円という低コストで汗のニオイやガバガバ感を除去し、水



▲設備投資不要、既存のドライ機でOK

洗いのようなサラッとした仕上げとなるほか、塩化ベンザルコニウム配合で抗菌効果もある。

また、特殊シリコン配合のシリコンソープにより高級感ある風合いを実現

現するほか、ドライ機に乾洗王の水分が入って、フィルトターのベタつきや目詰まりを起こすことなく、フィルター圧上げの問題もないという。

同システムは、パッチ

洗いが出来るドライ機であれば、プログラム変更だけでメニュー化が可能なので設備投資がかららない。さらに通常ドライと仕上げ時間が変わらない高い生産性により、汗抜きドライは通常のドライと仕上げ時間が変わらないため、前よりだいぶコストが下がった」と評価する。

しみ抜きの量が半分以下になった「以前はウェットをしていたため洗い、仕上げの時間と経費がかなりかかっていた。汗抜きドライは通常のドライと仕上げ時間が変わらないため、前よりだいぶコストが下がった」と評価する。

## 汗抜きリピート増、しみ抜き半分

### 〈横浜市〉稲村クリーニング店

横浜市港南区の稲村クリーニング店では、高級マンション外交などをやっているが、クリーニングに対し目の肥えたお客様の多くが、AMG汗抜きドライのリピーターになっていくという。

同社・稲村専務は、「汗抜きドライを導入してか



▶汗抜きドライのウェブサイトでは、導入店のインタビュー動画も紹介



ら水溶性汚れもドライでよく落ちるようになり、

「詳細はウェブ動画でAMGでは今年、ウェブサイトをリニューアルし、汗抜きドライの実際の洗浄工程や、導入したクリーニング店の声などを動画でわかりやすく紹介している(QRコード)」。サイトでは商品のパンフレットなどのダウンロードもできる。

そのほか、汗抜きドライの受注率アップのための受付勉強会も無料で実施して好評を得ている。

製品や勉強会に関する問合せはTEL075・93337171まで。